

平成29年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月28日

上場会社名 パーク24株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4666 URL http://park24.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 光一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画管理本部長 (氏名) 佐々木 賢一 (TEL) 03-3213-8900
 四半期報告書提出予定日 平成29年3月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第1四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第1四半期	50,404	7.7	4,263	△13.5	4,353	△10.6	2,872	△10.2
28年10月期第1四半期	46,789	8.0	4,931	20.1	4,868	18.4	3,199	23.4

(注) 包括利益 29年10月期第1四半期 3,034百万円(△2.8%) 28年10月期第1四半期 3,121百万円(16.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第1四半期	19.61	18.57
28年10月期第1四半期	21.98	20.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第1四半期	178,109	67,198	37.4
28年10月期	152,939	73,270	47.7

(参考) 自己資本 29年10月期第1四半期 66,675百万円 28年10月期 72,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	0.00	—	65.00	65.00
29年10月期	—	—	—	—	—
29年10月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	107,000	14.2	9,600	0.7	9,500	2.1	6,500	8.1	44.39
通期	232,000	19.3	24,200	12.8	24,000	13.4	16,000	14.6	109.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) Secure Parking Pty Ltd、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期1Q	146,637,735株	28年10月期	146,434,035株
② 期末自己株式数	29年10月期1Q	1,185株	28年10月期	1,185株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期1Q	146,477,251株	28年10月期1Q	145,554,683株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年11月1日～平成29年1月31日）におけるわが国経済は、米国の大統領選挙後の円安、株高等もあり、引き続き企業業績の緩やかな回復、雇用情勢、所得環境の改善がみられており、個人消費も底堅く推移しました。一方で、米国新政権の政策や欧州の政治リスク、アジア新興国の経済動向等、先行きの不透明感は依然として高い状況が続いております。

このような環境のもと当社グループは、快適なクルマ社会の実現に向け、サービスの基盤となる駐車場及びモビリティネットワークの拡大を図るとともに、新サービスの導入やポイントプログラムの充実等を通じてドライバーの方々の支持を得ることに努めてまいりました。また、本格的な海外展開の基礎となる拠点としてオーストラリア、ニュージーランド、英国で駐車場事業を展開するSecure Parking Pty Ltd、シンガポールで駐車場事業を展開するSecure Parking Singapore Pte. Ltd. 及びマレーシアで駐車場事業を展開するSecure Parking Corporation Sdn. Bhd. の株式の80%の取得を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は504億4百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益42億63百万円（同13.5%減）、経常利益43億53百万円（同10.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益28億72百万円（同10.2%減）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

「駐車場事業 国内」

前連結会計年度より引き続き営業拠点の拡大を通じた地域密着型のきめ細かな開発営業と大手法人向けコンサルティング営業により駐車場ドミナントの深耕を図ると同時に、予約のできる駐車場マッチングサービス「B-T i m e s」の拡大やタイムズ駐車場、レンタカーサービス、カーシェアリングサービスを1枚のカードでご利用できる法人向け後払い精算カードの発行促進、電子マネー等の決済手段の多様化対応など、お客様の利便性向上に努めております。

この結果、国内におけるタイムズ駐車場の運営件数は15,992件（前連結会計年度末比101.3%）、運営台数は536,780台（同101.1%）、月極駐車場及び管理受託駐車場を含めた総運営件数は17,367件（同101.1%）、総運営台数は653,324台（同101.2%）となっております。

上記より、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は359億75百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益は62億29百万円（同4.7%増）となりました。

「駐車場事業 海外」

将来の成長戦略の一環として本年1月に海外駐車場事業会社の株式取得を行い、従来の台湾、韓国の2ヶ国展開からオーストラリア、ニュージーランド、英国、シンガポール、マレーシアの5ヶ国を加えた7ヶ国に事業規模を拡大いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間末における海外事業の駐車場の総運営件数は1,482件、総運営台数は363,118台となり、全世界における駐車場の総運営件数は18,849件、総運営台数は1,016,442台となりました。今後はアジア、オセアニアを中心に世界各地で「快適なクルマ社会の実現」に向け 事業の拡大を図ってまいります。なお、新規に株式取得を行いました海外駐車場事業会社は当第1四半期連結累計期間末のみなし取得となるため、当第1四半期連結累計期間への損益影響はございません。

この結果、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は6億21百万円（前年同期比25.8%増）、営業利益は47百万円（同75.3%増）となりました。

「モビリティ事業」

カーシェアリングサービスにおいては、お客様の利便性を高める取組として、タイムズ駐車場以外のカーシェアリングステーションの拡大や、法人のお客様向けには、駐車場利用機能を追加した後払い精算カードの利用促進等に努めた結果、当第1四半期連結累計期間末における会員数は754,770人（前連結会計年度末は719,434人）となりました。また、前連結会計年度より取り組んでいる車両の安全装備の充実による事故の起こりにくい環境づくりや、国土交通省が実施する「道路空間を活用したカーシェアリングの社会実験」への参加など将来へ向けた活動にも注力して参りました。レンタカーサービスにおいては、店舗にてカーシェアリング会員カードをかざすことでレンタカー貸出ができる簡易貸出サービス「ピット&Go」の仕組みを、当社グループのポイントプログラムであるタイムズクラブ会員様にも拡げるなど、より身近に当社グループのサービスをご利用頂くための環境整備を進めております。

この結果、モビリティ事業全体の当第1四半期連結累計期間末の車両台数は前連結会計年度末比101.8%の43,720台（うち、カーシェアリングサービスの車両台数は16,836台）となり、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は138億50百万円（前年同期比14.1%増）となりました。一方で、安全装備への投資や増車ペースの加速等によるコストの増加で営業利益は5億9百万円（同28.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比251億70百万円増加して1,781億9百万円となりました。これは主として、海外駐車場事業会社の株式取得に伴う増加によるもので、のれんが167億87百万円、リース資産が20億14百万円、受取手形及び売掛金が20億3百万円となっております。

負債合計は、同312億43百万円増加し、1,109億11百万円となりました。主な増減と致しましては、海外駐車場事業会社の株式取得資金及び連結等に伴う長短借入金が増加245億80百万円、預り金等を含む流動負債のその他の増加75億2百万円、未払法人税等の減少30億68百万円が主な要因となっております。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加28億72百万円、非支配株主持分の増加2億2百万円、利益剰余金の配当による減少95億18百万円等により、同60億72百万円減少し671億98百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて4億14百万円減少し、190億46百万円となりました。

当四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、70億13百万円（前年同期比2億75百万円の増加）となりました。主な内訳といたしましては、減価償却費を加えた税金等調整前四半期純利益99億66百万円に対し、法人税等の支払額44億84百万円があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用したキャッシュ・フローは、209億33百万円（前年同期比159億19百万円の増加）となりました。これは主として、海外駐車場事業会社の株式の取得による支出152億76百万円（取得会社の現金及び現金同等物相殺後の純額）とタイムズ駐車場の開設や営業車両の取得に伴う有形固定資産の取得による支出44億95百万円、長期前払費用の取得による支出7億91百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、134億71百万円の資金の調達（前年同期比197億22百万円の調達の増加）となりました。これは、海外駐車場事業会社の株式取得や法人税等の支払による短期借入金の純増額250億円、株式の発行による収入2億6百万円があった一方、配当金の支払額95億24百万円、長期借入金の返済12億50百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の連結業績予想につきましては、「平成28年10月期 決算短信」（平成28年12月15日付）で公表した数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、Park24 Australia Pty Ltd、Park24 Singapore Pte. Ltd.、Park24 Malaysia Sdn. Bhd. は平成28年12月に当社の子会社として設立したものであり、当連結会計年度から連結の範囲に含めております。

また、Periman Pty. Ltd.、Auspark Holdings Pty. Ltd、Secure Parking Singapore Pte. Ltd.、Secure Parking Corporation Sdn. Bhd. の株式を取得したため連結の範囲に含めており、その他 Periman Pty. Ltd.、Auspark Holdings Pty. Ltdがそれぞれ50%の持分を所有するSecure Parking Pty Ltdとその子会社6社、Secure Parking Corporation Sdn. Bhd. の子会社2社を間接取得しております。

なお、Secure Parking Pty Ltdは特定子会社に該当しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,477	19,062
受取手形及び売掛金	8,815	10,818
たな卸資産	1,012	1,334
その他	12,792	16,088
貸倒引当金	△74	△93
流動資産合計	42,022	47,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,047	12,859
機械装置及び運搬具（純額）	36,524	35,669
土地	24,303	24,308
リース資産（純額）	13,762	15,777
その他（純額）	4,934	5,427
有形固定資産合計	91,573	94,041
無形固定資産		
のれん	386	17,174
その他	2,061	2,224
無形固定資産合計	2,447	19,398
投資その他の資産	16,895	17,459
固定資産合計	110,916	130,899
資産合計	152,939	178,109
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	562	796
短期借入金	5,150	30,888
未払法人税等	4,602	1,534
賞与引当金	1,633	878
引当金	114	32
その他	21,293	28,796
流動負債合計	33,357	62,926
固定負債		
新株予約権付社債	19,970	19,970
長期借入金	11,931	10,773
退職給付に係る負債	154	158
資産除去債務	4,840	4,886
その他	9,414	12,196
固定負債合計	46,310	47,984
負債合計	79,668	110,911

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成29年1 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,366	9,493
資本剰余金	11,119	11,246
利益剰余金	53,976	47,330
自己株式	△1	△1
株主資本合計	74,461	68,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87	114
土地再評価差額金	△1,052	△1,052
為替換算調整勘定	△153	△44
退職給付に係る調整累計額	△438	△410
その他の包括利益累計額合計	△1,556	△1,393
新株予約権	365	321
非支配株主持分	—	202
純資産合計	73,270	67,198
負債純資産合計	152,939	178,109

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)
売上高	46,789	50,404
売上原価	34,740	37,503
売上総利益	12,048	12,901
販売費及び一般管理費	7,117	8,637
営業利益	4,931	4,263
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	2
駐車場違約金収入	13	—
未利用チケット収入	40	43
為替差益	—	124
その他	25	19
営業外収益合計	81	190
営業外費用		
支払利息	17	16
持分法による投資損失	33	13
駐車場解約費	45	57
為替差損	35	—
その他	12	13
営業外費用合計	144	100
経常利益	4,868	4,353
税金等調整前四半期純利益	4,868	4,353
法人税、住民税及び事業税	1,211	1,170
法人税等調整額	457	310
法人税等合計	1,669	1,481
四半期純利益	3,199	2,872
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,199	2,872

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)
四半期純利益	3,199	2,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	26
為替換算調整勘定	△17	50
退職給付に係る調整額	19	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△57	58
その他の包括利益合計	△77	162
四半期包括利益	3,121	3,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,121	3,034

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,868	4,353
減価償却費	5,179	5,612
受取利息及び受取配当金	△3	△3
支払利息	17	16
売上債権の増減額 (△は増加)	224	△241
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,113	1,191
仕入債務の増減額 (△は減少)	61	69
未収入金の増減額 (△は増加)	211	196
前払費用の増減額 (△は増加)	390	560
未払金の増減額 (△は減少)	△87	75
設備関係支払手形の増減額 (△は減少)	△334	113
その他	△670	△434
小計	10,970	11,509
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△17	△14
法人税等の支払額	△4,217	△4,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,738	7,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,826	△4,495
有形固定資産の売却による収入	8	0
無形固定資産の取得による支出	△115	△243
投資有価証券の取得による支出	△248	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△15,276
長期前払費用の取得による支出	△703	△791
その他	△128	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,014	△20,933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,500	25,000
長期借入金の返済による支出	△1,387	△1,250
リース債務の返済による支出	△970	△960
株式の発行による収入	610	206
配当金の支払額	△8,003	△9,524
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,250	13,471
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	34
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,539	△414
現金及び現金同等物の期首残高	20,063	19,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,524	19,046

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	駐車場 国内事業	駐車場 海外事業	モビリティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,171	494	12,123	46,789	—	46,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	—	13	35	△35	—
計	34,193	494	12,137	46,824	△35	46,789
セグメント利益	5,949	26	713	6,690	△1,759	4,931

(注)1 セグメント利益の調整額△1,759百万円には、のれんの償却額△38百万円、全社費用△1,721百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年1月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	駐車場 国内事業	駐車場 海外事業	モビリティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,945	621	13,837	50,404	—	50,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	—	13	42	△42	—
計	35,975	621	13,850	50,447	△42	50,404
セグメント利益	6,229	47	509	6,786	△2,523	4,263

(注)1 セグメント利益の調整額△2,523百万円には、のれんの償却額△38百万円、全社費用△2,484百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間において、オーストラリア、ニュージーランド、英国で駐車場事業を展開するSecure Parking Pty Ltd、シンガポールで駐車場事業を展開するSecure Parking Singapore Pte. Ltd.及びマレーシアで駐車場事業を展開するSecure Parking Corporation Sdn. Bhd.の株式の80%の取得し、連結範囲に含めたことにより、報告セグメント「駐車場海外事業」を追加しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法にて記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。